



平成31年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年9月28日

上場会社名 スギホールディングス株式会社
 コード番号 7649 URL <http://www.drug-sugi.co.jp/hd>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎原 栄一

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 笠井 真

TEL 0562-45-2703

四半期報告書提出予定日 平成30年10月12日

配当支払開始予定日

平成30年11月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	243,940	6.3	12,871	2.4	13,492	3.2	8,950	3.1
30年2月期第2四半期	229,499	5.4	12,564	7.4	13,078	7.5	8,679	17.2

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 9,178百万円 (5.0%) 30年2月期第2四半期 8,738百万円 (17.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	142.36	
30年2月期第2四半期	137.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第2四半期	260,357	160,101	61.5	2,587.45
30年2月期	253,989	162,046	63.8	2,559.40

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 160,101百万円 30年2月期 162,046百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期		25.00		35.00	60.00
31年2月期		35.00			
31年2月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	480,000	5.0	25,500	3.0	26,500	2.3	16,700	1.8	263.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期2Q	63,330,838 株	30年2月期	63,330,838 株
期末自己株式数	31年2月期2Q	1,454,482 株	30年2月期	16,719 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期2Q	62,873,968 株	30年2月期2Q	63,314,262 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成30年3月1日～平成30年8月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に一定の改善がみられるなど、緩やかな景気回復が続きました。一方、先行きにつきましては、米国の通商政策の動向、中国をはじめとしたアジア新興国の経済成長減速懸念など、依然として不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界を取り巻く経営環境につきましても、競合他社との出店競争や業態の垣根を越えた販売競争の常態化、EC市場の拡大を始めとした消費者購買チャネルの変化、人件費・物流費の高騰、薬価改定及び調剤報酬改定の影響による処方箋単価の下落など、厳しい状況が継続しました。

このような環境の中、当社グループは、お客様一人ひとりのニーズに合わせたカウンセリング販売の拡充、お客様の嗜好に合わせた高品質で差別性のあるプライベートブランド商品の開発推進、調剤業務支援機器の導入促進などによる調剤部門の生産性向上、ウェルネスフェスタ開催など行政・団体・地元企業と連携した地域密着・深耕策の推進、お客様の利便性向上に向けた電子マネーによる決済サービスや電子おくり手帳の導入、社員の雇用環境整備による優良な「子育てサポート企業」として厚生労働大臣からの特例認定(プラチナくるみん認定)取得などに積極的に取り組みました。

店舗の出退店等につきましては、出店戦略に基づく収益性重視の店舗開発に努め、53店舗の新規出店、36店舗の中・大型改装、8店舗の閉店を実施いたしました。これにより、当第2四半期末における店舗数は1,150店舗(前期末比45店舗増)となりました。

以上の結果、売上高は2,439億40百万円(前年同期比6.3%増、144億40百万円増)、売上総利益は700億29百万円(同7.5%増、48億78百万円増)、販売費及び一般管理費は571億58百万円(同8.7%増、45億71百万円増)、営業利益は128億71百万円(同2.4%増、3億7百万円増)、経常利益は134億92百万円(同3.2%増、4億14百万円増)、これに伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益は89億50百万円(同3.1%増、2億71百万円増)となりました。

なお、当社の事業セグメントは単一セグメントですので、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

総資産は、売掛金、商品および差入保証金の増加等により、2,603億57百万円(前連結会計年度末に比べて63億68百万円増加)となりました。負債は、買掛金の増加等により、1,002億55百万円(同83億12百万円増加)となりました。純資産は、利益剰余金の増加があった一方で、自己株式の取得による減少があったこと等により、1,601億1百万円(同19億44百万円減少)となり、自己資本比率は61.5%(前連結会計年度末比2.3ポイント減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年4月10日に公表いたしました連結業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	75,676	68,513
売掛金	17,258	19,887
有価証券	16,000	16,000
商品	52,728	54,873
その他	11,764	11,205
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	173,426	170,477
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,986	40,955
その他(純額)	14,520	17,855
有形固定資産合計	51,507	58,811
無形固定資産	2,965	2,903
投資その他の資産		
差入保証金	17,941	19,117
その他	8,206	9,105
貸倒引当金	△58	△57
投資その他の資産合計	26,089	28,164
固定資産合計	80,562	89,879
資産合計	253,989	260,357

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	51,165	59,859
未払法人税等	4,822	3,534
賞与引当金	1,371	1,074
その他	22,018	22,019
流動負債合計	79,377	86,487
固定負債		
退職給付に係る負債	5,144	5,388
資産除去債務	4,516	4,756
その他	2,904	3,623
固定負債合計	12,565	13,767
負債合計	91,943	100,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,434	15,434
資本剰余金	24,632	24,632
利益剰余金	122,102	128,837
自己株式	△47	△8,954
株主資本合計	162,121	159,950
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113	283
退職給付に係る調整累計額	△189	△132
その他の包括利益累計額合計	△75	151
純資産合計	162,046	160,101
負債純資産合計	253,989	260,357

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	229,499	243,940
売上原価	164,348	173,910
売上総利益	65,151	70,029
販売費及び一般管理費	52,586	57,158
営業利益	12,564	12,871
営業外収益		
固定資産受贈益	201	268
受取賃貸料	756	780
その他	218	327
営業外収益合計	1,176	1,376
営業外費用		
賃貸収入原価	539	534
その他	122	220
営業外費用合計	662	755
経常利益	13,078	13,492
特別損失		
減損損失	129	63
特別損失合計	129	63
税金等調整前四半期純利益	12,949	13,428
法人税、住民税及び事業税	4,451	4,496
法人税等調整額	△182	△17
法人税等合計	4,269	4,478
四半期純利益	8,679	8,950
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,679	8,950

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
四半期純利益	8,679	8,950
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	170
退職給付に係る調整額	45	56
その他の包括利益合計	58	227
四半期包括利益	8,738	9,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,738	9,178

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,949	13,428
減価償却費	3,057	3,438
減損損失	129	63
賞与引当金の増減額 (△は減少)	62	△297
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,601	△2,628
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△463	△2,235
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,773	8,703
その他	1,796	658
小計	23,702	21,130
利息及び配当金の受取額	13	36
利息の支払額	△11	△16
法人税等の支払額	△2,882	△5,963
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,823	15,187
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△47,000	△36,000
定期預金の払戻による収入	49,000	35,000
有価証券の取得による支出	△31,000	△28,000
有価証券の償還による収入	25,000	28,000
有形固定資産の取得による支出	△4,579	△8,855
無形固定資産の取得による支出	△775	△336
差入保証金の差入による支出	△1,007	△1,402
その他	301	△473
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,061	△12,068
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1	△8,906
配当金の支払額	△1,583	△2,215
その他	△110	△160
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,695	△11,282
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,066	△8,163
現金及び現金同等物の期首残高	41,425	47,676
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,491	39,513

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年4月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,437,700株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が8,906百万円増加しました。当該自己株式の取得等により、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が8,954百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは「ドラッグ・調剤事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。